

名作椅子をめぐる探検 —新たな展示デザイン研究と地域の価値—

九州大学大学院芸術工学研究院 尾方義人教授の研究室と、同大学院芸術工学府博士後期課程1年の学生・山田敦貴氏が主宰する一般社団法人プロダクトデザイン研究所は、永井敬二コレクションアーカイブプロジェクトの一環として、展示イベント「名作椅子のエクスペディション」を、2026年5月15日（金）から5月31日（日）まで開催します。

本展は、福岡市内の商業施設・公共空間・ショールームなど約20~30か所に名作椅子を一脚ずつ展示する、回遊型の新しいアーカイブ展示です。一般市民が日常的な空間でモダンデザインの名作椅子と出会う機会を創出し、デザイン文化の普及と福岡市における文化発信の拠点づくりを目指すものです。

このアーカイブプロジェクトは、芸術工学部および大学院芸術工学府の教育にも位置づけられており、学生が展示企画から実践までを学ぶ機会として展開されています。その成果として、2025年には学生主体による展示会「椅子のがっこう」を開催しました。また、山田氏は、コレクションの継承および活用の可能性について研究を進めています。

本展は「Chair Exhibition（椅子の展覧会）」ではなく、「Chair Expedition（椅子の探検）」というコンセプトのもと設計されています。美術館や展示施設に椅子を集めるのではなく、椅子を街中の各所に点在させることで、都市全体を舞台とした文化体験を生み出します。

「名作椅子をさがしに、街へ」というキャッチコピーのもと、来訪者が福岡の街を歩きながら各所で名作椅子と偶然に出会うという、日常空間とデザインが交差する体験を新しくデザインしています。

「名作椅子のエクスペディション 一名作椅子をさがしに、街へ」

- ・会期：2026年5月15日（金）～5月31日（日）
- ・会場：ONE FUKUOKA BLDG／CASSINA／六本松蔦屋書店／太宰府天満宮／九州大学大橋キャンパス／MOONSTAR／ACTUS／福岡県立美術館／HLD／HIGHTIDE ほか
- ・主催：一般社団法人プロダクトデザイン研究所／九州大学大学院芸術工学研究院 尾方義人研究室
- ・共催：K&DESIGN COLLECTION・URBANIX 株式会社

永井敬二コレクションとは

永井敬二氏（1948-2024）は、佐賀県唐津市出身のインテリアデザイナー・コレクター。福岡市を拠点に、1968年から半世紀以上にわたって世界中のモダンデザイン製品を蒐集（しゅうしゅう）し続けました。

永井氏の逝去後、その膨大なコレクションを後世へ継承すべく、山田敦貴氏が大学院芸術工学府での研究と並行しながらアーカイブ活動に取り組んでいます。



2025年度 展示会のチラシ



〔写真〕

永井コレクションを活用し、旧舞鶴中学校アーティストカフェ福岡で開催された2025年度の展示会。芸術工学部「コース融合プロジェクト」科目、芸術工学府「スタジオプロジェクト」科目にて実施。

名作椅子のエクスペディション

Expedition through Iconic Chairs

ONE FUKUOKA BLDG.

MOONSTAR

KYUSHU UNIVERSITY

CASSINA

ACTUS

H.L.D.

ROPPONMATSU TSUTAYA



DAZAIFU TENMANGU

DICE & DICE

FUKUOKA PREFECTURAL MUSEUM OF ART

HIGHTIDE

Where is a chair?

名作椅子をさがしに、街へ

MUJI CANAL CITY

【永井敬二コレクションアーカイブプロジェクト】 READYFORクラウドファンディング開催特別企画_都市回遊型デザイン展
2026年5月15日(金)ー5月31日(日) メイン会場：ONE FUKUOKA BLDG. 1F

主催：一般社団法人プロダクトデザイン研究所・九州大学芸術工学研究院 尾方義人研究室 / 企画：山田敦貴 / 共催：K&DESIGN COLLECTION URBANIX株式会社
公式ウェブサイト：www.chairexpedition.info / インスタグラム：ncollection_archiv / クラウドファンディングページ：www.readyfor.jp/projects/ncollection_2026